Number.17-2018 フェスタサマーミューザ KAWASAKI 2018

発行所: ミューザ川崎シンフォニーボール

〒212-8557 川崎市幸区大宮町1310 TEL044-520-0200

8月13日(月)発行

昨日の感動を お届けします!! MUZA



【8/12(日)東京交響楽団フィナーレコ ンサート】

フェスタサマーミューザのフィ ナーレコンサートに秋山和慶& 東響が登場。「祝バーンスタイン 生誕100年」のタイトルでアメリカ 音楽プログラムが組まれた。

前半はジョン・ウィリアムズの2 曲。最初に「オリンピック・ファン ファーレ」が秋山の明確な指揮の もと、クリアに演奏された。「テュー バ協奏曲」といえば、ヴォーン・ ウィリアムズのものが有名だが、 ジョン・ウィリアムズも書いてい る。独奏はミューザ・ソリスト・オー ディション2016合格者の田村優 弥。ソリストとして十分に東響と渡 り合ったが、もう少し精度の高い 演奏が望まれた。まだまだ成長し ていくに違いない逸材だけに今 後に期待したい。

後半はバーンスタイン・プログ ラム。まずは「キャンディード」か ら、序曲、3つのナンバー、組曲。 序曲は軽快なテンポでの引き締 まった演奏。続いて、幸田浩子、中 川晃教が登場。幸田がマイクに少 し戸惑っているようだったが、中 川はさすがにマイクの使い方がう まい。ハーモン編曲の組曲では、 チェロの西谷牧人やイングリッ シュホルンの最上峰行のソロが

印象に残る。組曲ラストの「僕らの 庭を耕そう」での歌うヴァイオリン が感動的。最後は「ディヴェルティ メント」。ユーモアを含んだバーン スタイン作品を東響が楽しんで 演奏。アンコールで再び幸田と中 川が登場し、「トゥナイト」を歌う。 マイクを使いながらも声とオーケ ストラがよく溶け合う。バーンスタ インの音楽の楽しさを満喫し、今 年のフェスタが幕を閉じた。

なお、バーンスタインの100回 目の誕生日は8月25日(来週土曜 日)です!!

(山田治生・音楽評論家)

\ミューザ公式インスタもフォローしてねノ

Instagram

ミューザ川崎シンフォニーボール 福士マリ子の休日



福士マリ子 写真は仲良しの姉と、 金沢で。姉は蒔絵師として今は石 川県の輪島に住んでいます。お互 いに忙しく中々会うことは出来ま せんが、音楽とは違う道へ進んだ 姉とは、昔よりもリラックスして何 でも話せる仲。ホッとして楽しく過 ごせる姉妹の時間は、あっという 間に過ぎてしまいます。

#東京交響楽団 #金沢 #蒔絵師 #姉 妹 #ミューザ公式インスタ連動中

来場者の声

「キャンディード」の素晴らしい曲をオーケス トラとゲスト歌手で聴くことができて最高で した。音楽は奏でる方々も観客も、どちらも 楽しむものなのですね。演奏されているオケ の皆様、歌手の方々、なんて素敵な表情さ れて曲をつくりあげておられることか!聞か せて頂いているこちらまで幸せな気分に なってきます。本当に有り難うございました。 (久美子・30代)/公開リハーサルが楽し かったです。リハーサルから演奏会が終わ るまで最初から最後まで楽しませていただ きました。歌手の方も出演してとても素敵な 響きを楽しめました。キャンディードを満喫 できて良かったです!(クラリネットにゃん こ・10代)/幸田さんと中川さんの歌は ミュージカルを観ているようでした。アン コールは夢心地になりました。今年も幸せ な数日間でした。来年もまた絶対にサマー ミューザにきます。(ミユキ・40代) /楽し かった!相変わらず秋山先生の指揮は美し くて自在で楽しい!テューバ協奏曲、よくあ れだけ吹けるものだと驚き、こんなにいろい ろな音が出るのかと感動した。アンコール、 トゥナイト!やると信じてました!サイコー! (しろちび)/ほぼ中川さん目当てで来まし たが、やっぱりオケはかっこいい!生は楽し い!!キャンディードやJ.ウィリアムズさんのも 良かったけど、最後の小曲をつなげてディ

ヴェルティメント。それぞれの楽器の音や 様々なタイプの音楽が聴けて興味深かった です。(匿名)/今まで知らなかったことを 後悔しています。リハーサルも聞けるなんて サイコーでした。(sonata・50代) / アメリカ 音楽には今を生きる人の力強さと自由があ る。今日はリハーサルから見せてもらい秋山 マエストロが方向性を一つにしてどう伝え るか確認しておられる様子を垣間見れたの で本番もストンと入れた。とても充実した楽 しい時間を過ごせました。(パパ・50代)/ 12枚のチケットが残り1枚、思い切り楽しめ ました。立派な音楽ホールが近くにある有 難さを実感!建設に尽力された方々に感謝 の気持ちでいっぱいです。(多幸・70代)

【平成30年7月豪雨災害義援金】

サマーミューザ期間中に会場に募金 箱を設置した「平成30年7月豪雨災 害義援金」には、総額154,156円の 寄付をいただきました。この義援金は 日本赤十字社を通じて寄付いたしま す。ご協力ありがとうございました。

主催:川崎市、ミューザ川崎シンフォニーホール(川崎市文化財団グループ) 後援:川崎市教育委員会、公益社団法人 日本オーケストラ連盟、②WWWEI、OTTAVA 助成:文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)|独立行政法人日本芸術文化振興会



「奏クール!」な夏、大盛況のうちに終了































の姿を励みに、毎日せっせと作っています。

声や、特設ラックから何号も持って帰られる皆様 は全員野球です!)。それでも「あれ面白いよね」の らレイアウトし、連日の酷使に音を上げる(紙が詰 なっています。毎朝、迫りくる開場時間と戦いなが ザスタッフが日々の業務の合間をぬってグルメレ

サマーミューザの名物企画「ほぼ日」も今号が

上がればスタッフ総出で挟み込み作業(ミューザ



サマーミューザ公式サイト https://www.kawasaki-sym-hall.jp/festa/



#サマーミューザで投稿してください!

Twitter: @summer_muza

Facebook: @kawasaki.sym.hall

O

Instagram: @muzakawasaki

嬉しくなります。そして公演レビュー執筆陣やカ 唸る技巧的力作など、読み応え十分。各々のスタ モア溢れる感想の数々、熟練レビュワーの思わず 幸いです。皆様の力が結集した「ほぼ日」、バックナ メラマンにも心からの感謝を。今年は出演者のご イルで大いにエンジョイしている様子に私たちも レクトな感動が伝わる直球胸熱レビューや、ユ また、人気コーナーの一つが「来場者の声」。ダイ (「ほぼ日」編集長2年目)





フ 日 誌



厳しい天候もありましたが、無事

